

2025-2026 年度 国際ロータリー・テーマ
 会長 フランチェスコ・アレツォ
 「よいことのために手を取り合おう」

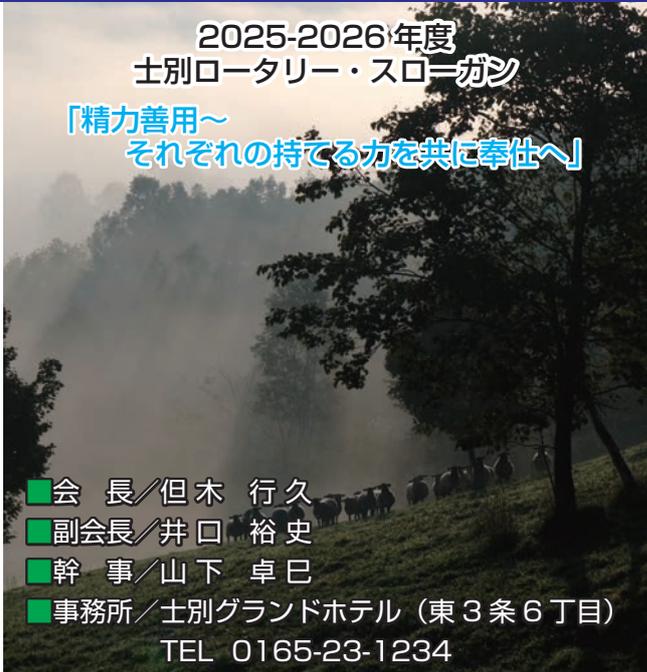
**UNITE
 FOR
 GOOD**

2025-2026 年度 RI2500 地区・スローガン
 「Rotary のことを熱く語ろう！
 ～ Rotarian Benefits を紡ぎ、そして育むために～」

- RI HP <https://www.rotary.org/ja>
- 2500 地区 HP <https://2025-2026.rid2500.jp/>
- 士別 RC HP <http://www.douhoku.jp/sibeturc/>
- 例会場／士別グランドホテル
- 例会日／毎週月曜日 12:10～13:10

2025-2026 年度
 士別ロータリー・スローガン

「精力善用～
 それぞれの持てる力を共に奉仕へ」



- 会長／但木 行久
- 副会長／井口 裕史
- 幹事／山下 卓巳
- 事務所／士別グランドホテル（東3条6丁目）
 TEL 0165-23-1234

第 3011 回例会 2026 年 3 月 30 日 (月)

今日のプログラム：夜間例会

● 前回 (3 月 16 日) の記録／例会・結婚祝い

司 会 片庭隆暁 会場監督
 斉 唱 我らの生業・四つのテスト
 本日の出席 会員 44 人中 出席者 30 名 出席率 68.18% 修正 32.73%
 本日の欠席 井口裕史、榎本實男、北村浩史、工藤雅史、國森和磨、穴戸 淳、谷 温恵、
 田中道也、寺山佳之、中山義隆、奈良康弘、細川博司、山口哲雄、藤吉敏博

メイクアップ 神田英一 (地区チームラーニングセミナー 3/14)
 神田英一、谷村一文 (会長エレクトラーニングセミナー 3/15)

ニコニコ BOX

累計 229,000 円

● 例会予定

◆ 4 月例会 (環境月間)

- 4 月 6 日 (月) 例会・理事会
- 4 月 13 日 (月) 早朝例会
- 4 月 20 日 (月) 早朝例会
- 4 月 27 日 (月) 夜間例会

◆ 5 月例会 (青少年奉仕月間)

- 5 月 4 日 (月) 休会 (法定休日：みどりの日)
- 5 月 11 日 (月) 例会・理事会
- 5 月 18 日 (月) 例会
- 5 月 23 日 (土) IM 開催
- 5 月 25 日 (月) 振替休会 (IM)

■会務報告・・・但木行久 会長

皆さん、こんにちは。
今月は、水と衛生月間となっております。
蛇口をひねれば安全な飲める水が出て、学校や職場に清潔なトイレがあり、手洗いができる。

日本では多くの人にとって、それは意識すらしない“当たり前”なことです。

今から10年近く前、釧路ロータリークラブ80周年記念事業の一環として地区補助金を活用した、国際奉仕事業によって、ブータンの学校で、水と衛生の事業に取り組まれたという事が、ガバナー月信に掲載されていました。ブータンでは、朝と晩2度しか水が供給されず、1000人規模の学校に対して小さなタンクしか無く、トイレの後、食事の後、わずかな量の水で手洗いをしなければならぬ状況であったそうですが、そこにより大きなタンクと手洗いをより快適にする設備を整えたそうです。

水が限られた時間帯にしか得られない環境では、手洗い・トイレ・日々の衛生習慣そのものが成り立たず、健康や学習の機会にも影響が及びます。

この様な釧路ロータリークラブの皆さんの、貯水タンクの整備や手洗い環境の改善といった素晴らしい取り組みは、単なる設備支援ではなく、子どもたちの健康と学びを支える“基盤への投資”となりました。

「水と衛生」の活動は、地域や国が違って、人の尊厳と未来を守る共通の社会奉仕であります。

国連のホームページによると、世界では今も、安全に管理された飲み水を利用できない人が21億人、安全に管理されたトイレ等を利用できない人が34億人、そして基本的な衛生、(石けんと水で手を洗える環境)を欠く人が17億人、さらに4億人が屋外排泄を余儀なくされていると、報告されています。

この現実、健康だけでなく、教育、経済、そして尊厳に直結します。

水と衛生の不足は、単に「喉が渇く」「不便だ」という話ではなく、汚染水や不十分な衛生環境は水系感染症のリスクを高め、子どもの欠席による学習機会の損失、家庭の医療費負担、地域の生産性低下へと連鎖します。

私たちが生活する士別市でも、上下水道の、新規拡張から維持管理の時代に移行しており、施設の老朽化対策が重要な課題です。

市では「士別市水道事業経営戦略」を策定し、適切な施設更新計画や経営基盤の強化が進め

られ、耐用年数が過ぎた水道管の更新計画も進んでおりますが、今は、安全な水が供給されることは、国内においては、当たり前ではありますが、日本の“当たり前”は、世界ではまだ“当たり前ではなく、水と衛生が、命を守り、地域の未来を守るという事を、改めて、認識しなければ、ならないと考えます。

以上、会務報告と致します。

■幹事報告・・・山下卓巳 幹事

①今月の国際ロータリーのレートは156円です。

②3月26日(木)18時から第3回クラブ協議会を開催致します。出席義務者の方は出席をお願い致します。出席が出来ない場合は代理者の出席をお願い致します。

③ロータリークラブ記念ジャンパーが出来上がってきました。4月6日の例会にて配布の予定です。各種イベントや5月23日のIMにて着用したいと思います。

④この度、2名の新会員の推薦がありました。理事会にて承認致しましたのでご報告致します。1人目は井上久嗣さん(寝具のいのうえ)職業分類は、寝具販売です。2人目は多寄で農業を営んでいる後藤としひこさんで職業分類は農芸です。本日より7日間以内に会員からの異議申し立てが無ければご承認となります。

■次年度幹事報告・・・鈴木春樹 次年度幹事

①本日皆様に2026-2027年度国際ロータリー第2500地区クラブリーダーシップラーニングセミナー(CLLS)のご案内を配布致しました。出席義務者は来年度委員長以上の会員ですのでご出席をお願い致します。締切は今年20日迄にご連絡をお願い致します。

■結婚祝い・・・

財団米山奨学委員会 近藤峯世 委員長



宮崎隆雄、神田裕教、織戸俊二、榎本實男、各会員